

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	3. 地域防犯活動推進事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	21. 諸費	担当所属	防災防犯課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第2章	快適で、安全・安心なまちづくり	5年間計画額	19,164
臨時	単独	計画	0	0	3,676		基本施策4	防犯・交通安全・市民相談の充実	平成28年度	6,370
									平成29年度	6,397
									平成30年度	6,397
								施策1	犯罪の防止を図ります	平成31年度
								平成32年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	1,000	
本年度当初査定額		4,137

財源内訳	その他	一般財源
本年度当初要求額	1,000	△1,000
本年度当初査定額	0	4,137

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・自主防犯活動団体へ防犯資器材の貸出を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯研修会を実施します。 ・駅頭での防犯キャンペーンを実施します。 ・佐倉警察署管内防犯組合連合会への負担金を支出します。 ・防犯カメラの設置・管理運用を行います。 ・自治会等が設置する防犯カメラの設置費を補助します。 ・市事業等からの暴力団排除の取り組みを推進します。 	<p>(事業の目的) 市内における犯罪発生件数は、減少傾向にありますが、自転車盗難、振り込め詐欺など身近な犯罪は依然多く発生しています。自主防犯活動の支援や、市民の防犯に対する意識の啓発を行うことにより、犯罪抑止を図り、市民協働による安全・安心なまちづくりを進めます。</p>	<p>(事業の効果) 自主防犯活動の充実、市民の防犯意識の高揚が図られることにより、犯罪発生を抑止が期待されます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 防犯カメラの設置について、関係機関と協力して地域の要望や現状を見極める中で、自治会等が設置する防犯カメラの設置費の補助を進めていきたい。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 防犯活動の補完として自治会等が設置する防犯カメラについて、県補助金を活用し、設置費の補助を行います。</p>	<p>(見積についての特記事項) 防犯活動の充実を図るため、平成27年度より防犯ベストの貸出しを開始し、自主防犯活動団体の防犯活動を支援します。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	20	30	△10
11	764	672	92
13	378	195	183
19	2,975	2,983	△8

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	01	01	91	00	市町村防犯カメラ設置事業補助金	1,000	0	0	0
差引一般財源								△1,000	4,137	0	4,137